

公益社団法人 日本水産学会
平成 28 年度第 7 回理事会議事録

- 1 開催された日時 平成 29 年 2 月 11 日(土) 13 時 00 分～16 時 23 分
- 2 開催された場所 国立大学法人東京海洋大学
品川キャンパス 2 号館 2 階 200A-2 会議室(東京都港区港南 4-5-7)
- 3 理事総数及び定足数
総数 17 名, 定足数 9 名
- 4 出席理事数 15 名
(本人出席) 秋山秀樹, 荒井克俊, 荒井修亮, 菅野信弘, 木島明博, 黒倉 寿, 古丸 明, 佐藤秀一,
塚本勝巳, 中田英昭, 萩原篤志, 山本民次, 良永知義, 和田時夫
(途中出席) 山下 洋(決議事項第 10 号議案「平成 29 年度各種委員会委員選出」審議中の 13 時 29 分に
着席)
(監事出席) 青木一郎, 北田修一
(幹事出席) 荒川久幸, 鈴木直樹, 芳賀 穰, 糸井史朗, 二見邦彦, 小林武志
(オブザーバー) 山下伸也(理事候補者)

5 議 案

決議事項

- 第 1 号議案 「増員による平成 29 年度役員(理事)候補者の決定」の件
- 第 2 号議案 「平成 29 年度定時社員総会の日時及び場所ならびに目的である事項」の件
- 第 3 号議案 「平成 29 年度事業計画」の件
- 第 4 号議案 「平成 28 年度日本水産学会論文賞の決定」の件
- 第 5 号議案 「関東支部運営規程の一部改正」の件
- 第 6 号議案 「大会規程の一部改正」の件
- 第 7 号議案 「会費免除」の件
- 第 8 号議案 「平成 29 年度東北支部長選出」の件
- 第 9 号議案 「平成 29 年度各種委員会委員長選出」の件
- 第 10 号議案 「平成 29 年度各種委員会委員選出」の件
- 第 11 号議案 「平成 30 年度春季大会」の件
- 第 12 号議案 「名誉会員小泉千秋氏の追悼文」の件
- 第 13 号議案 「共催, 協賛, 後援の取り扱いの申し合わせ」の件
- 第 14 号議案 「平成 28 年度資格喪失者」の件
- 第 15 号議案 「入会承認取消」の件
- 第 16 号議案 「協賛及び後援」の件
- 第 17 号議案 「寄附金の使途」の件
- 第 18 号議案 「平成 29 年度予算」の件
- 第 19 号議案 「団体会員費の消費税」の件
- 第 20 号議案 「投稿規程の一部改正」の件
- 第 21 号議案 「Fisheries Science 出版契約見直し」の件

報告事項 第 6 回理事会以降の職務執行の状況
その他

6 議事の経過及びその結果

(1) 定足数の確認等

塚本会長が定足数の充足を確認し, 続いて本会議の議事進行について説明があった。

(2) 議案の審議状況及び議決結果等

定款の規定に基づき, 塚本会長が議長となり, 本会議の成立を宣言し, 議案の審議に移った。

(決議事項)

第1号議案 「増員による平成29年度役員(理事)候補者の決定」の件(別紙1)

佐藤総務担当理事より、増員による平成29年度役員(理事)候補者の決定に関する説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で別紙のとおり可決した。

第2号議案 「平成29年度定時社員総会の日時及び場所ならびに目的である事項」の件

佐藤総務担当理事より、平成29年度定時社員総会の日時、場所及び目的である事項について原案の説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で原案のとおり可決した。

日時:平成29年3月28日(火)13時開始

場所:東京海洋大学品川キャンパス

目的である事項

- ・平成28年度事業報告ならびに貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録承認の件
- ・増員による平成29年度役員(理事)選任の件

第3号議案 「平成29年度事業計画」の件(別紙2)

佐藤総務担当理事より、平成29年度事業計画についての原案の説明があった。審議の結果、原案を一部修正の上、出席理事全員一致で別紙のとおり可決した。

第4号議案 「平成28年度日本水産学会論文賞の決定」の件(別紙3)

黒倉編集担当理事より、平成28年度日本水産学会論文賞の原案についての説明があった。審議の結果、推薦理由書を一部修正の上、出席理事全員一致で別紙のとおり可決した。

第5号議案 「関東支部運営規程の一部改正」の件(別紙4)

菅野関東支部担当理事より、関東支部運営規程の一部改正について原案の説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で別紙のとおり可決した。

第6号議案 「大会規程の一部改正」の件(別紙5)

佐藤総務担当理事より、大会規程の一部改正について原案の説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で別紙のとおり可決した。

第7号議案 「会費免除」の件

佐藤総務担当理事から、友寄博子会員の会員に関する規則第5条(2)に基づく会費免除申請について説明があった。審議の結果、同会員の平成29年度会費を免除することを出席理事全員一致で可決した。

第8号議案 「平成29年度東北支部長選出」の件

秋山東北支部担当理事より、平成29年度東北支部長選出について説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で次のとおり可決した。

支部長 神山孝史

第9号議案 「平成29年度各種委員会委員長選出」の件

佐藤総務担当理事より、平成29年度各種委員会委員長選出について説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で次のとおり可決した。

編集委員会 潮 秀樹

企画広報委員会 長島裕二

水産教育推進委員会 神保 充

平成28年度に引き続き平成29年度も委員長を務める者

シンポジウム企画委員会 益本俊郎

国際交流委員会 佐藤秀一

水産政策委員会 八木信行

第10号議案 「平成29年度各種委員会委員選出」の件

佐藤総務担当理事より、平成29年度各種委員会委員選出についての原案が説明された。審議の結果、原案を一部修正の上、出席理事全員一致で可決した。

第11号議案 「平成30年度春季大会」の件

菅野関東支部担当理事より、平成30年度春季大会について原案の説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で次のとおり可決した。

日程:平成30年3月25日(日)~29日(木)または、平成30年3月26日(月)~30日(金)

場所:東京海洋大学品川キャンパス

大会委員長: 渡邊良朗(東京大学大気海洋研究所)

第 12 号議案 「名誉会員小泉千秋氏の追悼文」の件

佐藤総務担当理事より、名誉会員小泉千秋氏の追悼文について原案の説明があった。審議の結果、原案を一部修正の上、出席理事全員一致で可決した。

第 13 号議案 「共催、協賛、後援の取り扱いの申し合わせ」の件(別紙 6)

佐藤総務担当理事より、共催、協賛、後援の取り扱いの申し合わせについて原案の説明があった。審議の結果、原案を一部修正の上、出席理事全員一致で別紙のとおり可決した。

第 14 号議案 「平成 28 年度資格喪失者」の件

佐藤総務担当理事より、平成 28 年度資格喪失者の案として対象者となる会員氏名リストが示され、2 月末までに滞納会費が支払われることでリストから名前が除かれるという説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で原案のとおり可決した。

第 15 号議案 「入会承認取消」の件

佐藤総務担当理事より、平成 28 年度第 6 回理事会で平成 28 年度入会を承認された柴田康暉学生会員の入会承認取消について説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で原案のとおり可決した。

第 16 号議案 「協賛及び後援」の件

佐藤総務担当理事から、後援について説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で次のとおり可決した。

日本応用藻類学会第 16 回大会

主催 日本応用藻類学会

日程 平成 29 年 5 月 27 日(土)

場所 東京海洋大学品川キャンパス(東京都港区)

希望 協賛

負担金 なし

公開シンポジウム「東日本大震災に係る食料問題フォーラム 2017 環境汚染と内部被曝問題」

共催 日本学術会議農学委員会・食料科学委員会・健康・生活科学委員会合同東日本大震災に係る食料問題分科会、農学委員会農業経済学分科会、農学委員会・食料科学委員会合同農芸化学分科会、農業情報システム学分科会、食料科学委員会水産学分科会、畜産学分科会、食の安全分科会、臨床医学委員会放射線防護・リスクマネジメント分科会

協賛 日本農学アカデミー 他 11 団体

日程 平成 29 年 5 月 13 日(土)

場所 長崎大学ポンペ会館

希望 後援

負担金 なし

第 17 号議案 「寄附金の使途」の件(別紙 7)

山下財務担当理事より、寄附金の使途を公益目的事業 2 に該当する日本水産学会誌印刷費に充てるとの原案が説明された。審議の結果、出席理事全員一致で別紙のとおり可決した。

第 18 号議案 「平成 29 年度予算」の件(別紙 8)

山下財務担当理事より、平成 29 年度予算についての原案の説明があった。

この件について以下の質疑応答があった。

山本理事: 日本水産学会創立 85 周年記念事業においても学会員の旅費は不支給とするのか。

佐藤理事: 学会員には旅費は支給しない。

青木監事: 日本水産学会創立 85 周年記念事業の予算はいつ承認されたのか。

佐藤理事: 平成 27 年度第 4 回理事会で承認済みである。

北田監事: 日本水産学会創立 85 周年記念事業の会計を特別会計とはしないのか。

佐藤理事: 学会の会計は一つにすることになっている。

山下理事: 本事業は大会参加費、寄附金および積立金で実施する。

さらに、佐藤理事より、日本水産学会創立 85 周年記念事業の予算について補足説明があった。この説明について、以下の質疑応答があった。

青木監事:日本水産学会創立 85 周年記念事業の積立金は学会の予算書に載せないのか。

佐藤理事:学会の予算書に載せない。

審議の結果,出席理事全員一致で別紙のとおり可決した。

第 19 号議案「団体会員費の消費税」の件

山下財務担当理事より,団体会員費の消費税について説明があった。審議の結果,団体会費の支払いを学会誌の購入に代える場合は消費税も徴収することを,出席理事全員一致で原案のとおり可決した。

第 20 号議案「投稿規程の一部改正」の件(別紙 9)

山下財務担当理事より,投稿規程の一部改正についての原案の説明があった。審議の結果,出席理事全員一致で別紙のとおり可決した。

第 21 号議案「Fisheries Science 出版契約見直し」の件

山下財務担当理事より, Fisheries Science 出版契約見直しについて原案の説明があった。

この件について,以下の質疑応答があった。

山下理事:見直し案の趣旨は,電子ジャーナルを増やし冊子体を減らすこと,出版費用を Springer が負担し,ロイヤリティのレートを下げることである。

山下理事:団体と賛助会員に配本する冊子体をどの程度減らせるかを検討する必要がある。

佐藤理事:総務担当理事に Springer との交渉をお願いしたい。

黒倉理事:出版は Springer に任ずことになるが,編集権は日本水産学会が有している。

和田理事:見直し案の方が現契約よりわかりやすい。編集権を日本水産学会が有していれば問題ない。

山下理事:契約の見直し案に日本水産学会が負うリスクは少ない,と判断している。

青木監事:現在の契約は入札なのか。

佐藤理事:随意契約である。

黒倉理事:ロイヤリティのレートと日本水産学会が負担する費用について Springer と交渉すべきである。

北田監事:出版社の変更も念頭に置きつつ,ロイヤリティ及び冊子体出版の部数などについて Springer と交渉すべきである。

審議の結果,総務担当理事,総務幹事および庶務幹事が団体と賛助会員に配本する冊子体をどの程度減らせるかを検討する。また,契約更新の条件について総務担当理事が Springer と交渉することとした。次回以降の理事会で継続審議とした。

(報告事項)

第 6 回理事会以降の職務執行の状況

・会長

塚本会長 特になし。

・庶務関係

佐藤総務担当理事より,次の報告があった。

1)協賛について

共催,協賛,後援の取り扱い申し合わせ 3)を適用した。

第 26 回海洋工学シンポジウム

主催 日本海洋工学会,日本船舶海洋工学会

協賛 海洋音響学会 他 31 団体

日程 平成 29 年 3 月 6 日(月)・7 日(火)

場所 日本大学理工学部駿河台キャンパス 1 号館(東京都千代田区)

希望 協賛

負担金 なし

第 28 回食品ハイドロコロイドシンポジウム

主催 食品ハイドロコロイド研究会

協賛 化学工学会 他 25 団体

日程 平成 29 年 5 月 16 日(火)

場所 東京海洋大学楽水会館大会議室(東京都港区)

希望 協賛

負担金 なし

食品ハイドロコロイドセミナー2017

主催 食品ハイドロコロイド研究会

協賛 化学工学会 他 25 団体

日程 平成 29 年 5 月 17 日(水)

場所 東京海洋大学楽水会館大会議室

希望 協賛

負担金 なし

第 19 回マリンバイオテクノロジー学会大会

主催 マリンバイオテクノロジー学会

協賛 化学工学会 他 23 学協会

日程 平成 29 年 6 月 3 日(土)・4 日(日)

場所 東北大学青葉山新キャンパス(宮城県仙台市)

希望 協賛

負担金 なし

・企画広報関係

良永担当理事より、第 7 回委員会を 1 月 5 日に開催した旨報告があった。

・財務関係

山下担当理事、特になし。

・編集関係

黒倉担当理事より、次の報告があった。

1)委員会を 1 月 27 日に開催した。

2)論文賞の審査方式を検討中である。

3)日本学術振興会研究成果公開促進費(国際情報発信強化)の中間審査の結果、Fisheries Science に対する補助金が継続されることとなった。

・学会賞関係

荒井(克)担当理事、吉崎悟朗会員の平成 29 年度日本農学賞受賞が決定した旨報告があった。

・シンポジウム関係

木島担当理事より、次の報告があった。

1)電子メールによる委員会を 12 月 26 日に開催し、平成 29 年度春季大会におけるミニシンポジウムを決定した。

2)次回委員会を 3 月 27 日に開催予定である。同委員会において、他の委員会等が主催するシンポジウムとの情報共有の仕方について検討する予定である。

・出版関係

木島担当理事より、次の報告があった。

1)第 2 回委員会を 1 月 13 日に開催した。

2)水産学シリーズ 184, 185 および 186 を査読中である。

3)水産学シリーズ 187 の査読結果が報告された。

・水産技術誌監修関係

秋山担当理事より、次の報告があった。

1)監修委員会を 2 月 8 日に開催した。

2)第 9 巻の内容の確認をした。

3)第 9 巻 1 号を 3 月上旬に、2 と 3 号を 3 月下旬に発刊予定である。

・国際交流関係

和田担当理事、特になし。

・水産教育関係

荒井(克)担当理事、特になし

・水産政策関係

黒倉担当理事より、メルジャパンが GSSI(Global Sustainable Seafood Initiative)の国際認証を受ける手続きを開始した旨報告があった。

・漁業・資源管理関係

荒井(修)担当理事より、次の報告があった。

1)平成 29 年度春季大会において、講演会「持続的漁業に最適な漁業技術とは」(仮)を 3 月 26 日に開催する。

2)次回委員会を 3 月 26 日に開催する。

3)平成 29 年度漁業懇話会奨励賞の受賞者の表彰を 3 月 26 日に行う。

・水産利用関係

菅野担当理事より、次の報告があった。

1)第 3 回委員会と第 2 回講演会を 1 月 6 日に開催した。

2)次回委員会を平成 29 年度春季大会期間中に開催する。

・水産増殖関係

木島担当理事 次の報告があった。

1)電子メールによる委員会を 1 月 19 日に開催した。

2)次回委員会と講演会を 3 月 26 日に開催する。

・水圏環境関係

山下担当理事より、各委員会が主催するシンポジウムの準備状況を共有する仕組みづくりをシンポジウム企画委員会に依頼した旨報告があった。

・男女共同参画関係

良永担当理事、特になし。

・社会連携関係

古丸担当理事、特になし。

・将来計画関係

和田担当理事より、各委員会及び支部へのアンケート調査を計画している旨報告があった。

・北海道支部、地域連携関係

塚本会長、特になし。

・東北支部、地域連携関係

秋山担当理事より、次の報告があった。

1)支部例会と総会を 2 月 3 日に開催した。

2)特別講演 2 題、特別セッション「水産研究に活用できる最新技術について」の講演があった。

3)10 月に開催された北海道-東北合同支部大会の発表者 2 名に、東北支部支部長賞を授与した。

・関東支部、地域連携関係

菅野担当理事より、平成 29 年度春季大会について、次の報告があった。

1)発表申込件数は 745 件である(口頭 520 件、ポスター 225 件)。

2)高校生によるポスター発表への申込件数は 54 校である。

・中部支部、地域連携関係

古丸担当理事より、支部大会とシンポジウムを 12 月に開催した旨報告があった。

・近畿支部、地域連携関係

荒井(修)担当理事より、次の報告があった。

1)支部例会と幹事会を 12 月 18 日に開催した。

2)前期支部例会を 7 月 8 日ないし 7 月 15 日に開催する。

3)学生会員の会費が他の学会より高いのではないかと、という意見があった。

4)例会において、特別講演 2 題と研究発表を行った。優秀発表賞を 3 名に授与した。

・中国・四国支部、地域連携関係

山本担当理事、特になし。

・九州支部、地域連携関係

中田担当理事より、次の報告があった。

- 1)支部大会 12月10日に開催した(参加者数 114名,一般研究発表 23件,高校生による発表 12件)。
 - 2)支部例会シンポジウム「水産物,水産加工品の高付加価値化のための品質測定・評価手法の開発」を12月11日に開催した(参加者数 52名)。
 - 3)水産海洋研究若手交流会を7月29日に開催する。
- ・英文書籍監修委員会(特別委員会)
佐藤担当理事より,次の報告があった。
 - 1)英文書籍の第1巻が8月に発刊予定である。
 - 2)本特別委員会を常置委員会とすることについて検討するよう理事会へ依頼した。
 - ・東日本大震災災害復興支援検討委員会(特別委員会)
山下担当理事より,次の報告があった。
 - 1)日本原子力学会が事務局をしている福島復興・廃炉推進に貢献する学協会連絡会の情報交換会に,森田貴己委員が出席した。
 - 2)日本海洋学会と日本水産学会とで意見交換をしつつ,本連絡会への対応を検討したい。
 - ・水産学若手の会(特別委員会)
塚本会長 特になし。
 - ・日本水産学会創立85周年記念事業委員会(特別委員会)
塚本会長より,委員会を2月11日に開催した旨説明があった。さらに,佐藤理事より,次の補足説明があった。
 - 1)シンポジウムの基調講演の演者3名を決定した。
 - 2)アブストラクトの締切は4月10日である。
 - 3)3月からはクレジットカードによる参加費の支払いが可能となる。
 - 4)研究の動向編集委員会と資料編集委員会がとりまとめたものは,日本水産学会誌特別号として刊行する。
 - 5)引き続き募金を募っている。
 - ・財務検討委員会(特別委員会)
山下担当理事より,日本水産学会誌の印刷費削減の試算を行った旨報告があった。
 - ・水産・海洋科学研究連絡協議会関係
塚本会長,特になし。
- その他確認事項
- ・学会賞受賞者講演の座長と会場係について
佐藤総務担当理事より,学会賞受賞者講演の座長と会場係について説明があり,担当を決定した。
 - ・次回の理事会について
佐藤総務担当理事より,平成29年度第1回理事会を3月11日13時より東京大学農学部3号館で開催予定であることを確認した。

以上をもって議案の審議等を終了したので,16時23分,議長は閉会を宣言し,解散した。

以上,この議事録が正確であることを証するため,出席した議長(代表理事)及び監事は記名押印する。

平成29年2月11日
公益社団法人 日本水産学会

議長 会長(代表理事)

監事

監事